

令和 6 年度第 2 回日野市指定管理者候補者選定委員会 議事録

1 概要

日 時	令和 6 年 8 月 15 日（水） 10 時 30 分から 12 時 00 分まで
場 所	日野市役所本庁舎 4 階 庁議室
出 席	【委員】村田委員長（子ども部長）、赤久保副委員長（企画部長）、竹村委員（総務部長）、 滝瀬委員（子育て課課長補佐） 【応募事業者】公益財団法人社会教育協会
事 務 局	（子育て課）永関主査 （企画経営課）松井主幹、永尾
傍 聴 者	なし
議 事	● みなみだいら児童館ぷらねっと指定管理者の選定について ➤ 公益財団法人社会教育協会
記 録 作 成	（企画経営課）永尾
配 布 資 料	応募書類一式、採点表等審査資料一式

2 要点録

（１） みなみだいら児童館ぷらねっと指定管理者の選定について

① 施設概要説明

○ 施設所管課(子育て課)

施設の概要及び運営方針等について説明。

■ 委員

（質疑なし）

② プレゼンテーション及び質疑応答（公益財団法人社会教育協会）

<公益財団法人社会教育協会入室>

◇ 公益財団法人社会教育協会

提案内容についてプレゼンテーション、説明。

■ 委員

要員配置計画上、常時何名配置される体制か。

◇ 公益財団法人社会教育協会

常時 3 名、プラス午前中の職員が 3 名、午後 3 名、午後 3 名が入れ替わり、常時 6 名が行き来できるよう配置している。

■ 委員

お休みは何曜日か。

◇ 公益財団法人社会教育協会

月曜日となっている。

■ 委員

週 6 日開けていらっしゃる。常勤の方はシフトになるのか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

社会教育協会の規定に則った就業時間となっている。半休なども入れての対応となっている。

■ 委員

常勤の方が常に現場に 3 人いるというわけではない、ということか。現場には何人が配属されているか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

職員 2 名、アルバイト 3 名の 5 名体制となっている。

■ 委員

音楽室の利用や自主事業等での料金徴収はあるか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

音楽室の利用として 50 円を頂いている。指定管理料とは別にプールし、楽器が壊れた際の修繕等に充当している。

自主事業については、キャンプ等の事業を企画して、実費相当の費用を頂いている。人件費等は指定管理料で確保されているため、その他の実費相当部分のみをいただくことで安価にプログラムを提供できている。。

■ 委員

音楽室の利用は多いか。稼働率は

◇ 公益財団法人社会教育協会

この頃は文化祭の時期なので、毎日どこかの時間は予約がある。

コロナ禍の時期は使われなかったが、コロナ前ほどではないものの、戻りつつある。年間 2 万円いかないくらいの利用がある。

コロナ前は高校生主体のバンド活動をしている団体はあったが、コロナ禍で途切れてしまったところがある。発表の場を用意してやっていこう、という活動は途切れてしまっている。活動メンバー自体は増えているので、そういった場を今後整えていきたい。

■ 委員

お子さん以外の利用の継続率は。長期的に使われている方はどのくらいいるか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

乳幼児の時には児童館は保護者同伴での利用となるが、そうした場でお母様とつながることがある。
その後お子様が成長してからも繋がっていることが多い。

■ 委員

子どもたちの意見を生かしていきたい、という話があった。
自主事業で、お子様から意見を頂いて計画することはあるか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

過去に実現したのは、たかはた不動のおまんじゅうを食べたいという声から高幡不動探検を企画し、実現した。

■ 委員

障害者差別解消法が施行され、事業者の方はそうした方への配慮が必要になる。
施設の方で具体的にされている配慮はどのようにしているか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

開設当初より階段式昇降機が設置されている。
ほかにも、筆談ボードがあり、必要なことを随時声を吸い上げて対応するようにしている。
多国籍対応としても、フランス語、英語、韓国語、中国語の4か国語で利用申請の対応をしている。

■ 委員

台風が接近している。
この台風の対応に伴って発信していることはあるか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

明日はデイキャンプを企画していた。昨日のうちに、その中止をご連絡したところ。
雨であれば雨のプログラムもあったが、それも中止とした。開館はしている。

■ 委員

個人情報保護について、具体的にどのような配慮をされているかを教えていただきたい。

◇ 公益財団法人社会教育協会

名前が載っているものすべてが個人情報に該当すると考えている。
なるべく、カギに係るロッカーにしまっているなど、一切表に出さないように徹底している。検索で
きるような端末もあるので見せないようにしている。
子どもの入館カードは自分で探して出すような形にしているが、その他は表に出ていない。

■ 委員

事務作業上個人情報を持ち出すことは。

◇ 公益財団法人社会教育協会

一切ない。USB も利用できないし、持ち出せない。

■ 委員

人材確保が課題となっている。今後の5年間の人材確保について、対応策は。

◇ 公益財団法人社会教育協会

本年も新規採用ということで3名が入職している。1名が新卒2名が中途採用。世代を広く取れるようにしている。

子どもの分野の新卒採用が難しい状況にある実感はある。

そこで、普段からボランティアリーダーとのかかわり、その中から教員になる方もいるなど、つながりがあるなど、他の仕事を経験されていても社教で働けないか、というお声がけなどをしている。

■ 委員

年度途中の人事異動は。

◇ 公益財団法人社会教育協会

指定管理の業務に対応するために配置をすることを第一に考えて、必要に応じて年度途中の人事異動も含めて対応していく。

■ 委員

居場所が必要としているが、来館に至っていない方もいらっしゃる。

そういう方へのアプローチなどをどのように考えていらっしゃるか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

支援ネットワーク会議でも、引きこもりと言われている子への課題は共有されている。どうにか児童館に来てもらえないか、というように子どもたちを通してなどで誘いかけしている。

一人では来なくても、支援員、ソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなどと連携をとらせていただいて、児童館を周知したりしている。

子ども家庭支援センターのケースワーカーさんと一緒に来てくれたり、ふらっとタイミングで来てくれることもあるので、細く長く続けていくアプローチが大事だと考えている。

■ 委員

子どもの声を聴くことの大切さ、ということ。フィードバックの重要性に触れていらっしゃった。具体的な対応は。

◇ 公益財団法人社会教育協会

子ども会議を開いている。その時にもフィードバックの難しさを感じている。

始めての子ども会議を開いた際にも、どんなことをするのかもわからない、ということだった。行った意見を覚えていただくこと、それへはこんな答えだよ、ということが来館してもらった際にわかるように展示をした。

普段からよく来てくれる子たちには、新しくこれを入れたよ、これは難しいからみんなと話してからね、ということなどを話している。

■ 委員

ボランティアについて、育成に当たっての基本的な方針は。

具体的にどのような場を使って育成されているか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

本部の方の活動でも数多くの大学生ボランティアの方と関わりながらやっている。

キャンプ技術を習得する研修をやったり、こどもを取り巻く SNS の状況も厳しいので、原則的な対応の仕方、撮った写真を個人的に利用しないなどの指導もしている。

児童館の活動では、地域の大人の方もいらっしゃる。年齢の幅も広がるので、それぞれの得意分野ごとに現場に生かしていただいている。

星空を見るのが得意な方が主体となって星空観察会を開催して、地域の方がそれをサポートしていただく、というような形がある。

広くボランティアの方々と子どもたちが付き合う機会、大学生にとってはロールモデルにもなっており、ボランティアは欠かせない状況になっている。

■ 委員

子どもを取り巻く状況なども変わってきている。

新しいニーズをどのように把握し、どのように対応しようとしているか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

お父様が育休をとることが増えてきた。

昨今は、土日にお父さんと子供だけで来るということも増えてきている。

ただ、まだまだイベントとすると、お父様の足が重い。お父様をどのように引っ張り出して盛り上げていくか、地域につなげていけるかなどが次の課題となっている。

社会教育協会ではシニア向けの事業も行っており、地域のシニア男性の方が出てきてくれない、という話をたくさん聞く。児童館で、小さなお子様とともにお父様が地域との接点を持てれば、それが地域に出てきやすい環境につながるのでは、ということを考えている。

麻雀を企画するなど、「コト」があれば来てくれることもあるが、それにしても引っ張ってくるのが大変。早いうちから関係性を築いていくことで出てきやすい関係に繋がると考えている。

■ 委員

複数の課題を持つお子さんも増えてきているなか、対応には一定の専門的な知識が必要な場面も出てくると思う。そうした知識の習得、研修はどのようにされているか。

◇ 公益財団法人社会教育協会

子育て支援員などの講習を受けている。

専門分野の職員はいないが、その分、明星大学の発達臨床を学んで教員免許を持った職員などが配置されている。その分野で学んできた職員が配置され、周りがシェアしてもらっている。

<公益財団法人社会教育協会退室>

③ 主管課質疑応答

■ 委員

この施設は浸水想定区域か。

○ **施設所管課**

風水害の避難場所にはなっておらず、浸水想定区域となっている。

<施設所管課退室>

④ **意見交換**

■ **委員**

特になし

⑤ **採点**

■ **委員長**

採点、提出いただき次第終了。

(閉会)